

わたしたちの町と 成田空港 Vol. 51

成田空港の更なる機能強化により、これまで以上に町と成田空港との関係が密接となることから、成田国際空港(株)から交付される「成田空港周辺対策交付金」を、町ではどのように活用してきたのか、また今後どのように活用していくのかなどを紹介します。

今回は、「ベリーズ異文化交流イベント」を紹介します。

企画画空港課空港班 ☎84-1279



JAPAN
CARICOM
FRIENDSHIP YEAR 2024

この事業は外務省「日・カリブ交流年2024」事業として認定されています

ベリーズ異文化交流イベント ミュージック de 届けるカルチャー “みゅ〜かる” を開催

東京2020オリンピック競技大会で当町のホストタウン相手国であった中米のベリーズとオリンピックのレガシーを継承し、オリンピックの後もベリーズへの異文化理解を深めていくことを目的として、12月8日に町民会館で交流イベントを開催しました。

2024年は日本とベリーズを含むカリブ共同体事務レベル協議開始後30年が経過した年でもあるため、それを記念し外務省が「日・カリブ交流年2024」とし、日本とカリブ共同体諸国の交流を深める年としていました。



講演会 ベリーズの文化と音楽

ベリーズの遺跡、市場の風景やカカオの収穫の様子、ベリーズ国歌の歴史や歌詞の意味についてお話いただきました。参加者からは「遠い国ではありますが、ベリーズを身近に感じることができました。いつか行ってみたい!」といった声が届きました。



講師：橋口 道代氏(元JICAベリーズ支所長)

演奏会 ベリーズ国歌などを演奏

ベリーズ国歌のほか、カリブを連想させる楽曲を演奏していただきました。ベリーズ国歌はオーケストラバージョンの楽譜がほとんどなく、光ウィンドオーケストラのみなさんが研究と練習を重ね、今回のオーケストラバージョンの演奏を作りました。



演奏者：光ウィンドオーケストラのみなさん

belize × yokoshibahikari

展示物 ベリーズのあれこれ

ベリーズと横芝光町のこれまでの交流事業の紹介や、ベリーズの食事、遺跡、ブルーホールなどの写真を展示し、会場を訪れた方々にご覧いただきました。



令和6年度のベリーズとの交流：ベリーズの小学生と町内の小学生による絵はがき交換プロジェクトを実施中です。

第8回「日・カリコム外相会合」レセプション

12月12日、岩屋外務大臣主催の「第8回日・カリコム外相会合」レセプションに佐藤町長が参加し、岩屋外務大臣と訪日中のフランシス・フォンセカ ベリーズ外務・貿易・教育・文化・科学技術大臣などと対面しました。レセプションでは多くの関係者の方々に前に、岩屋外務大臣から当町が実施しているベリーズの小学生との絵はがき交換プロジェクト事業についてお話いただく場面もありました。



さらに
12/12には

横芝光町は、これまでもこれからも安全・安心なまちづくりを推進するため、住環境の保全をはじめとした環境対策に努めるとともに、成田空港との共生共栄を図り、町の活性化に取り組んでまいります。